

平成 28 年度 バレーボール専門部 報告書

専門部長 副島 政史

専門委員長 瀬戸 隆英

(専門委員)

中村友彦 (佐賀商業)、大竹恭子 (伊万里商業)、江頭辰弥 (牛津)

久保温子 (武雄)、江口祐一郎 (鳥栖)

1. はじめに

今年度は、専門部長、専門委員長をはじめとして専門部役員の大幅な入れ替えがあり、年度当初から多方面にご迷惑をおかけしました。

そのような中でも、各学校のバレーボール部顧問の先生方や佐賀県バレーボール協会、佐賀県高体連のご理解とご協力のもと、無事 11 月の全日本バレーボール選手権大会までを終了することができ、心から感謝申し上げます。

2. 大会を振り返って

(1) 新人大会 平成 28 年 1 月 16 日・17 日

全日本選手権大会 (春高) 終了の 2 週間後ということもあり、第 1 シード校の準備が整わない難しい状況のなか、春高進出校が男女ともに敗れるという展開となりました。男子では、個で足りない力を総合力と分析力で補った佐賀学園が奪い、女子では、堅い守りから決定力のあるエースで勝負した鹿島実業が勝利した。ベスト 4 はシード校が順当に勝ち残ったが、続く九州大会では、強豪ひしめく九州において上位進出を果たすことは難しかった。

(2) 小城観桜兼九州総合 平成 28 年 4 月 16 日・17 日

前日に起きた熊本地震により、体育館や交通状況を心配したが、大きな混乱もなく大会を開催できた。余震が続く中での不安もあったが、避難経路の確認アナウンスや試合中断の指示などで、無事終了することができた。

男子は、佐賀商業と佐賀学園の 2 校が抜け出し、特にツーセッターを用いて幅の広い攻撃を組み立てた佐賀商業が快勝した。女子は、佐賀清和、鹿島実業、鳥栖商業、佐賀北の 4 校の熱戦が繰り広げられ、接戦をものにした佐賀清和が優勝した。

この大会は、第 61 回全九州バレーボール総合選手権大会予選であったが、開催地鹿児島までの交通経路が復興せず、大会自体が中止となってしまった。

(3) 高校総体 平成28年6月3日・4日・5日

男子では、ベスト8の佐賀西が伊万里に敗れ、鳥栖が2位の佐賀学園に迫る奮闘を見せた。また、武雄高校が2年連続で3位に入るなど、勢力図の変化を感じる大会となった。また、決勝戦では佐賀商業と佐賀学園と3回連続のカードとなり、最後の最後まで手に汗握る展開となった。佐賀学園のエースが放つキレのあるスパイクでほぼ勝利を手中にしたように思えたが、佐賀商業主将の踏ん張りやピンチサーバーの活躍により逆転勝利をおさめた。

女子では、佐賀学園が佐賀北に勝ち、初のベスト4進出となった。結果としては、自力に勝る佐賀清和が3勝で2年連続の優勝となったが、どの試合も終盤まで勝敗が分からない会場全体が盛り上がる素晴らしい大会であった。

(4) 全日本選手権 : 通称(春高) 平成28年11月12日・13日・20日

3年生最後の試合として定着を果たしたこの大会、総体をはるかに超える観客数であった。男子決勝では、全大会において同一カードとなり、両校ともレシーブを中心としたコンビバレーを展開し、互いに得点を重ねていった。試合を左右したのはサーブであり、佐賀商業の緩急をつけたサーブで崩された佐賀学園は、エースにボールを集めていったが、ブロックとレシーブを絞った佐賀商業が切り返しの本数を増やしていくことで、勝利をおさめた。女子決勝では、絶対的攻撃力の佐賀清和と鉄壁の守りの鳥栖商業が対戦した。佐賀清和は、セッターの巧みなトスワークにより、高さのあるミドルブロッカーを効果的に生かし、サイドスパイカーの得点を量産していった。鳥栖商業も身長差をもろともせず、粘り強いレシーブで何度も会場を沸かしたが、一步及ばず佐賀清和のストレート勝ちとなった。3日間の開催中、多くの観客数が集まり声援も大きかった一方で、駐車場の不足や2階ギャラリーの危険性など観客収容スペースの問題点が来年度の検討課題である。

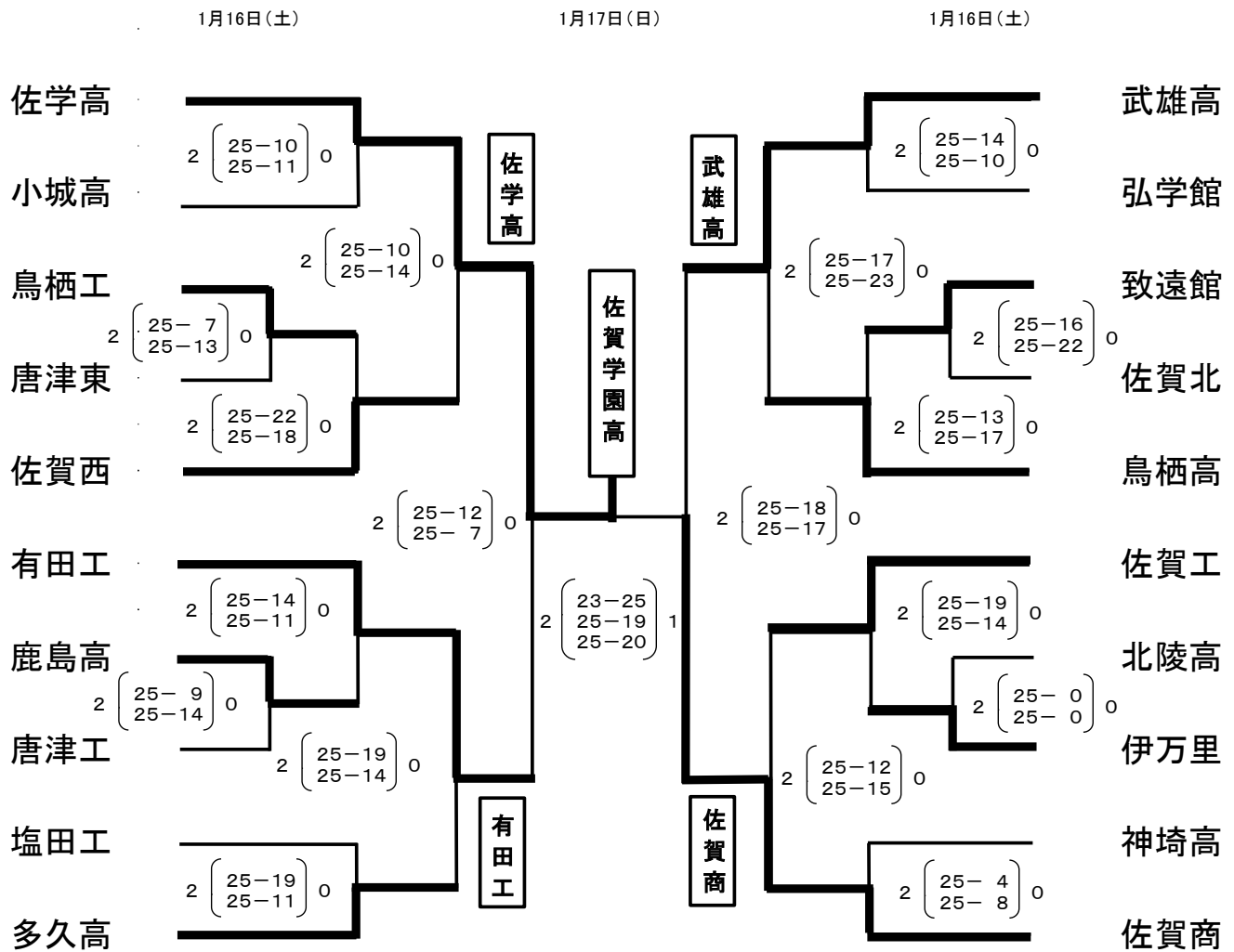
3. 最後に

平成28年度の大会を振り返ると、上位チームの固定化が目立った。男子は佐賀商業と佐賀学園、女子は佐賀清和、鹿島実業、鳥栖商業、佐賀北、佐賀学園が抜けており、その他のチームとの差が大きく、内容や得点に顕著に表れていた。理由としては、入試制度以外にもバレーボール人口の減少や有望選手の流出が考えられ、7年後に控えた佐賀国体の選手の活躍には、小・中・高・大・一般すべてのカテゴリーにおいて、県全体を巻き込んだ取り組みが必要であり、佐賀県協会や高体連専門部が中心となって、呼びかけや動き出しをこれまで以上に行わなければならないと再確認することができた。また、上位チームが九州や全国で活躍し、上位入賞を果たすチーム作りを佐賀県全体で考えていく必要がある、今後とも関係各位のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます、今年度の報告とさせていただきます。

平成27年度佐賀県高等学校新人バレーボール大会競技結果

【 男 子 】

平成28年1月16日(土) 9時30分、1月17日(日) 9時30分



- 優勝 佐賀学園高校
- 第2位 佐賀商業高校
- 第3位 有田工業高校
- 第3位 武雄高校

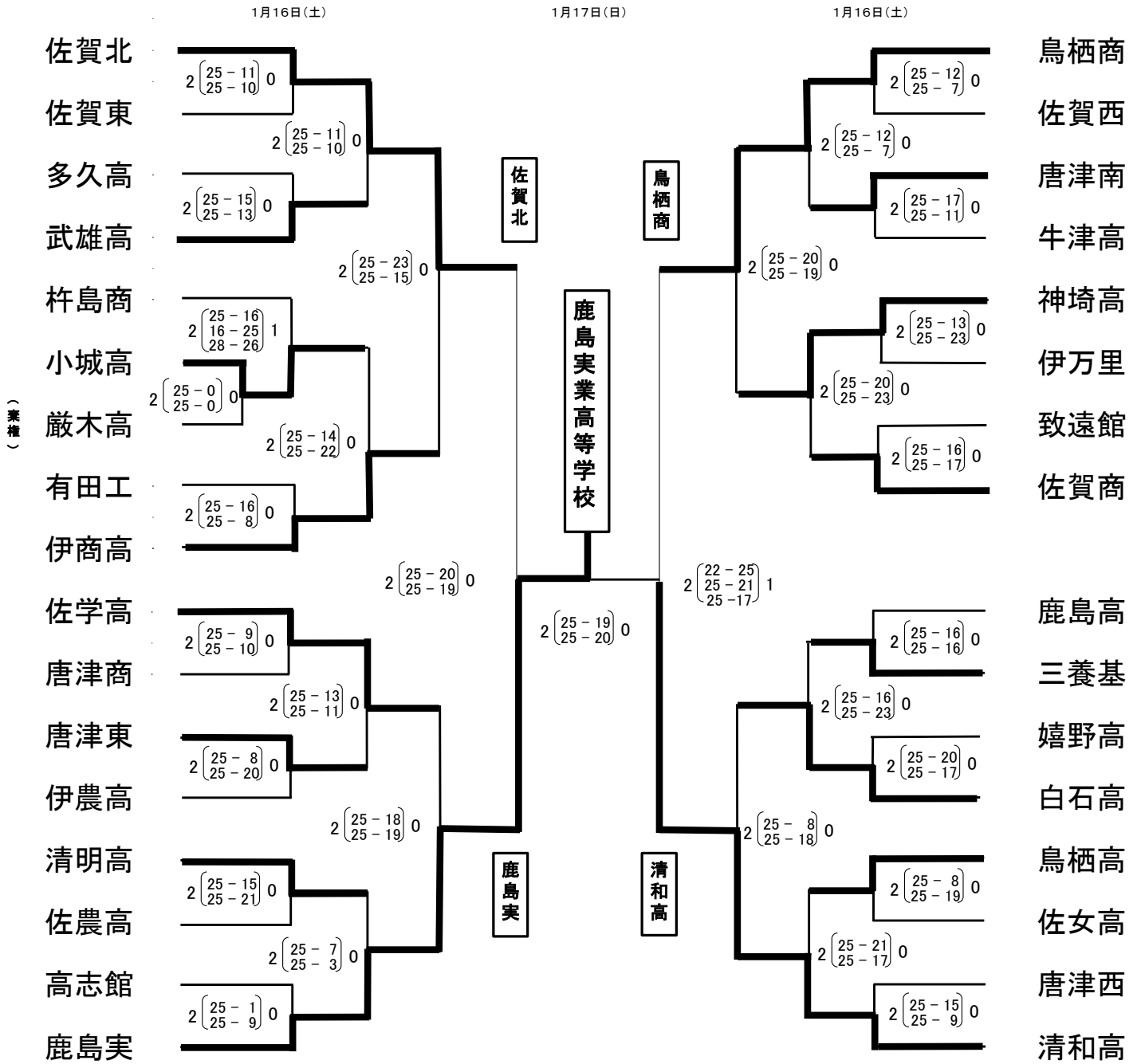
第1日目 A・Bコート・・・鳥栖工業高校

第2日目 A・Bコート・・・鳥栖工業高校

平成27年度佐賀県高等学校新人バレーボール大会 競技結果

【女子】

平成28年1月16日(土) 9時00分、1月17日(日)9時30分



優勝: 鹿島実

第2位: 清和高

第3位: 佐賀北

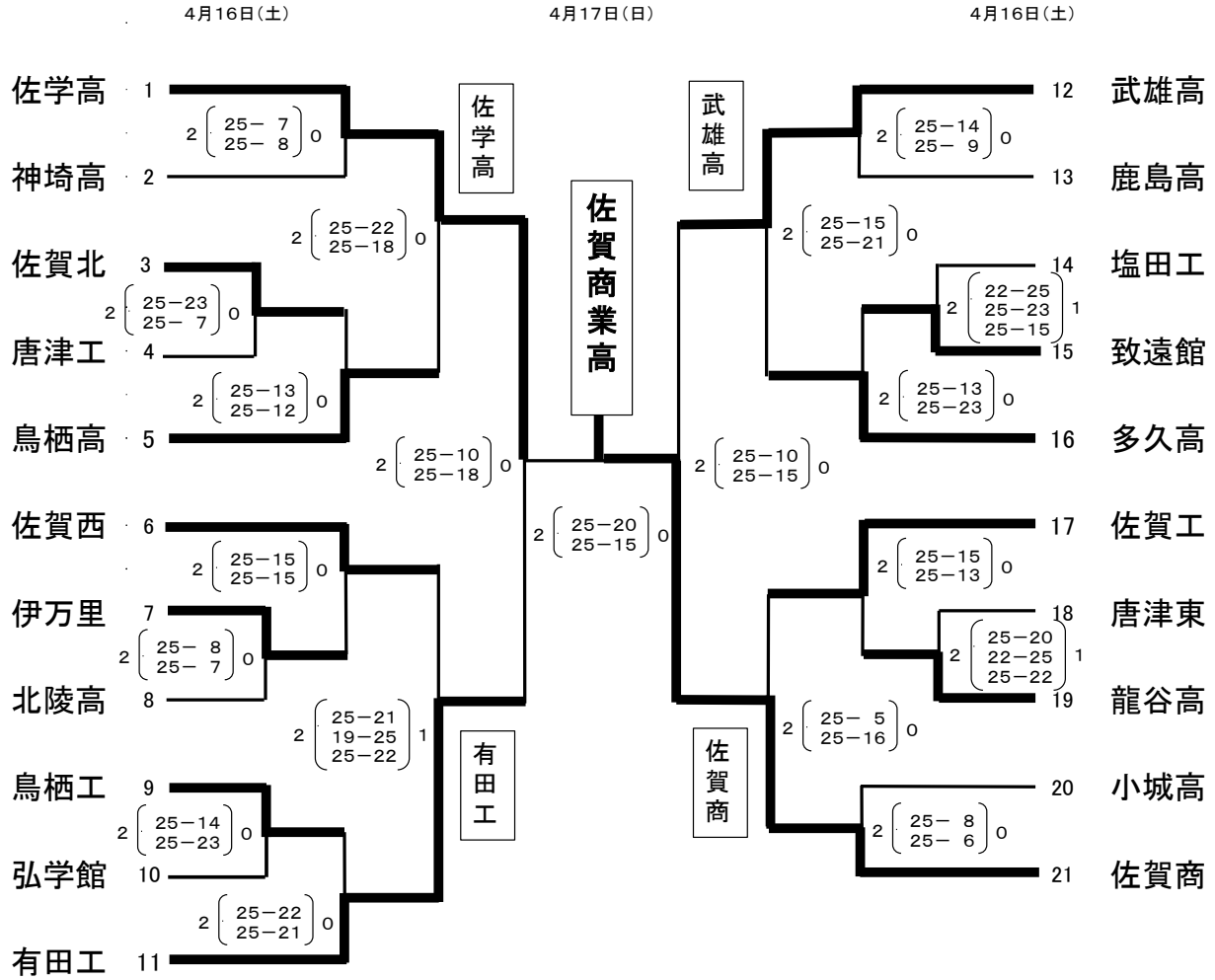
第3位: 鳥栖商

第70回小城観桜大会 兼 第61回全九州バレーボール総合選手権大会佐賀県予選会

【 男 子 】

平成28年4月16日(土) 9時30分

4月17日(日) 9時30分



優勝 佐賀商業
 準優勝 佐賀学園
 第3位 武雄
 第3位 有田工業

第1日目 A・Bコート…三日月体育館
 C・Dコート…芦刈体育館

第2日目 A・Bコート…三日月体育館

第70回小城観桜大会 兼
第61回全九州バレーボール総合選手権大会佐賀県予選会

【女子】

平成28年4月16日(土) 9時30分

4月17日(日)9時30分

4月16日(土)

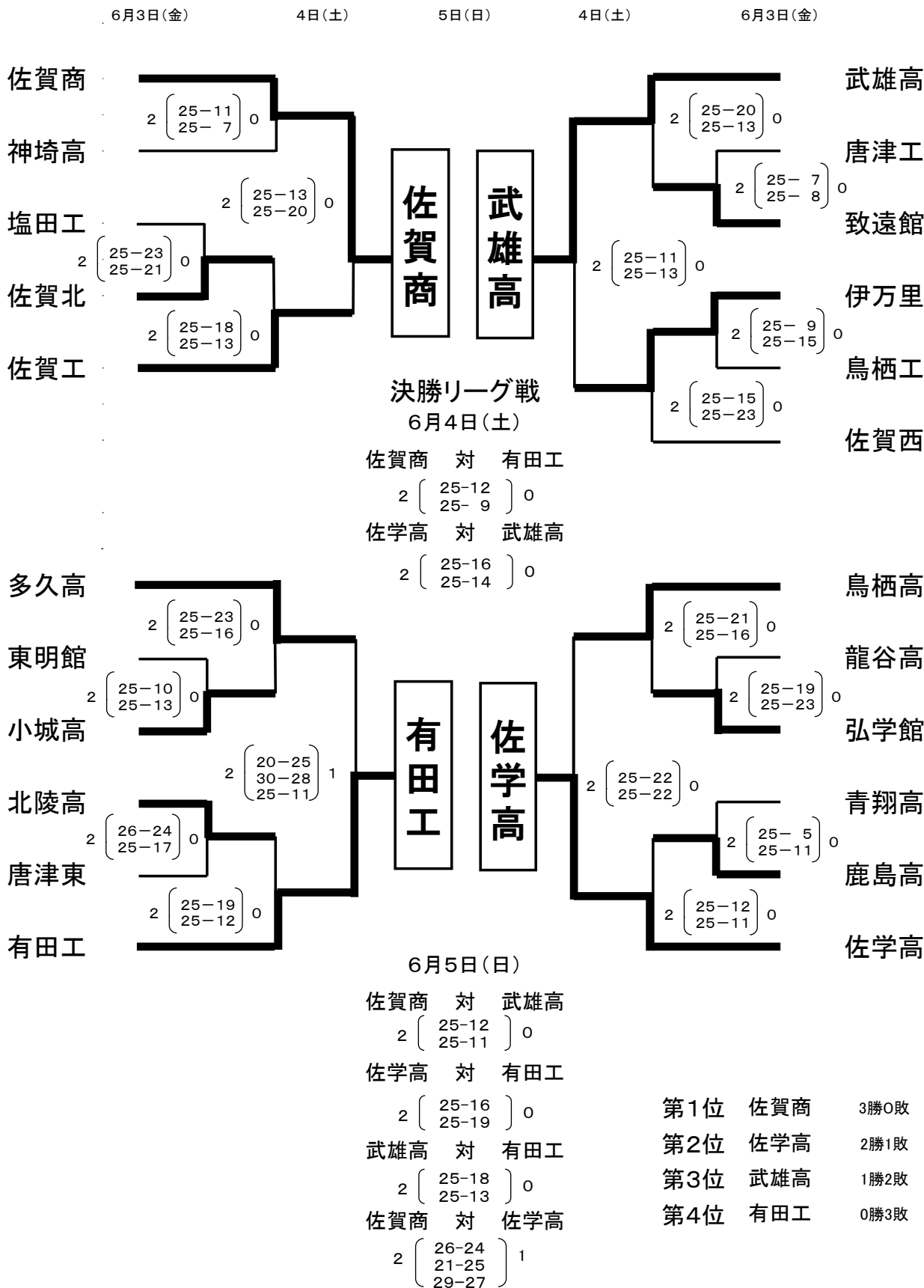
4月17日(日)

4月16日(土)



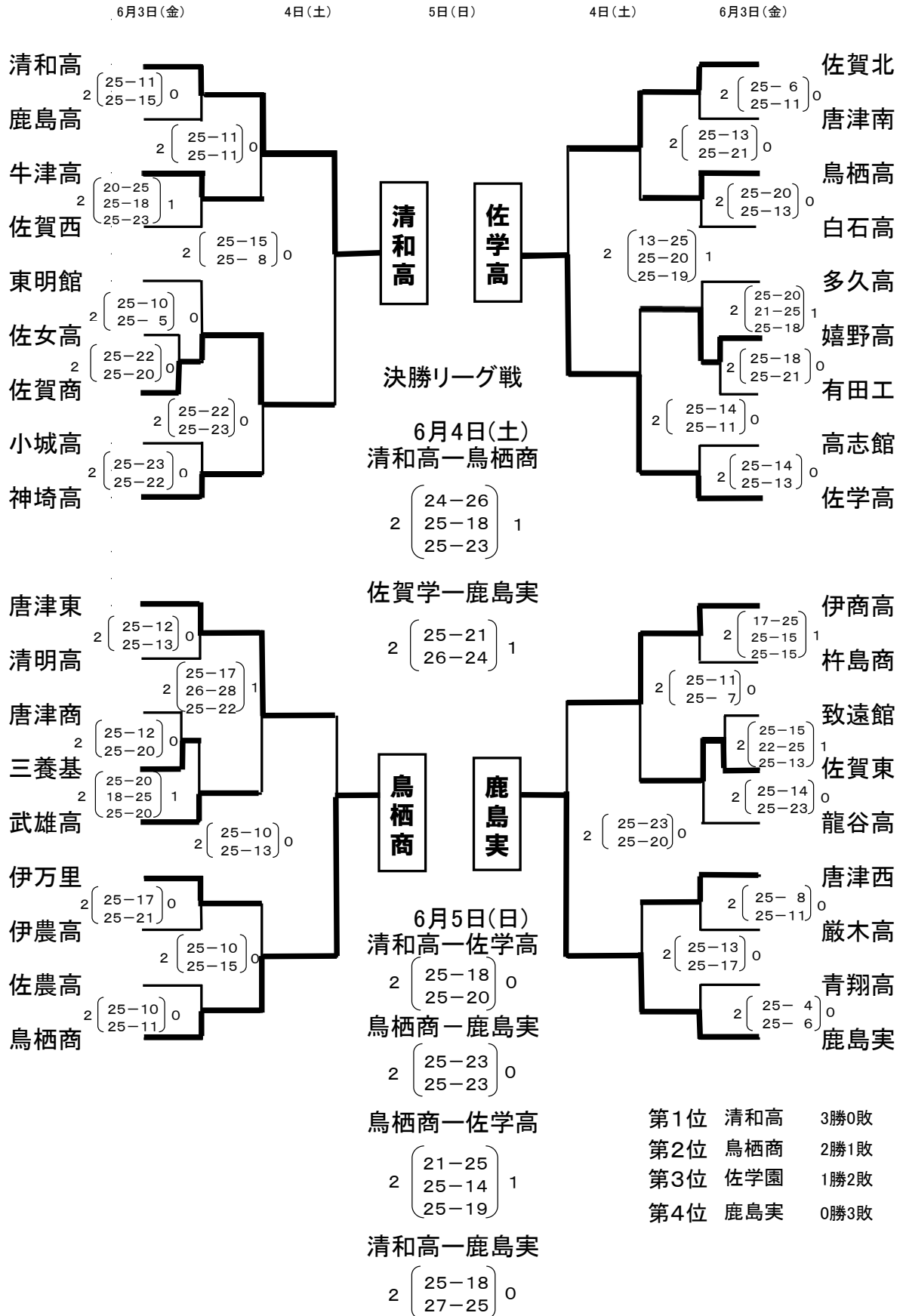
平成28年度佐賀県高等学校総合体育大会バレーボール競技結果

【男子】



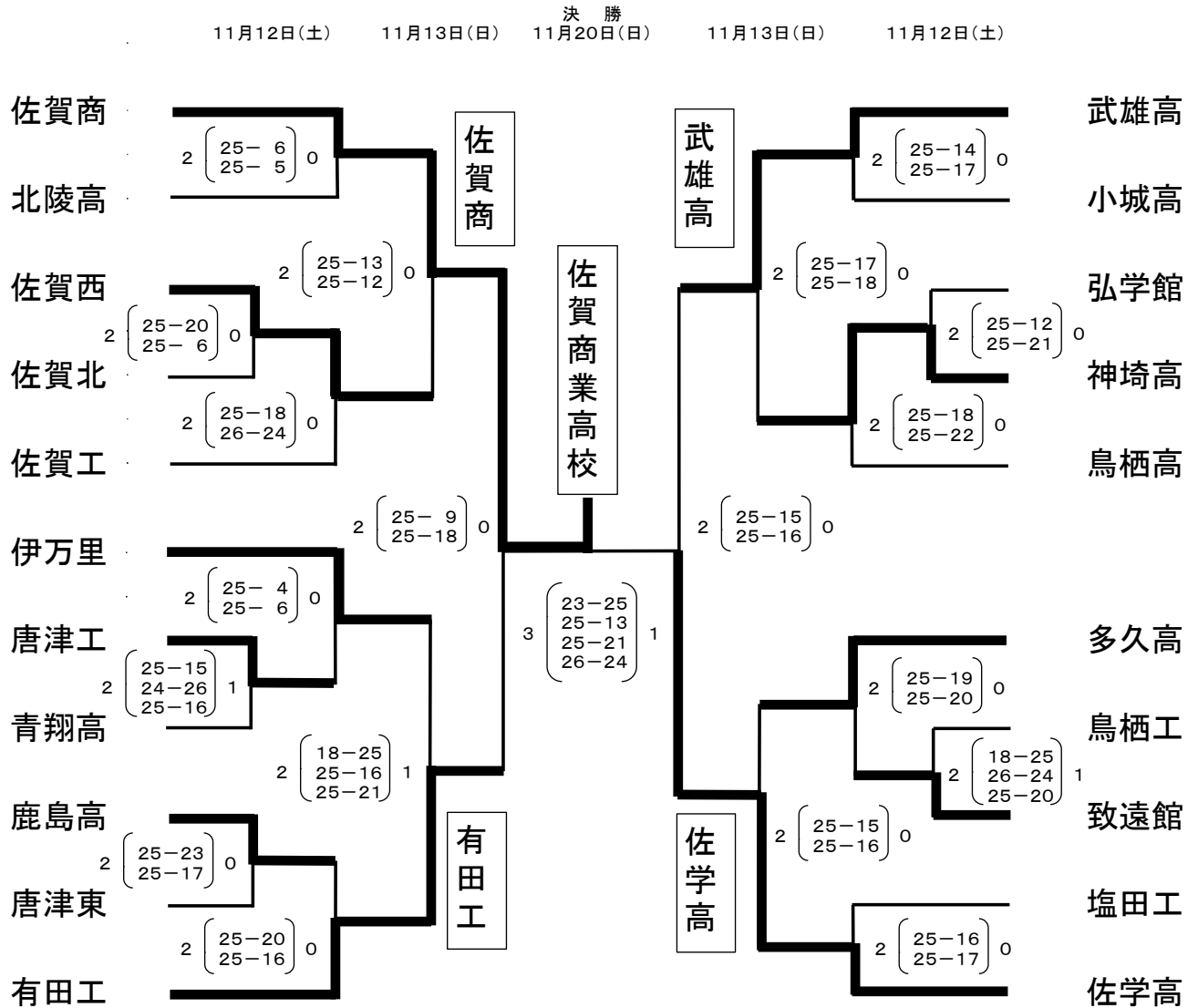
平成28年度佐賀県高等学校総合体育大会バレーボール競技結果

【女子】



第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会佐賀県予選会競技結果

【 男 子 】



優勝 佐賀商 2年連続29回目
 第2位 佐学高
 第3位 有田工
 第3位 武雄高

第1日目 A・Bコート…佐賀北高校
 C・Dコート…多久高校

第2日目 A・Bコート…多久高校
 第3日目 特設コート…市村記念体育館